

## 第2章

一・二・三・四類感染症及び全数把握対象の五類感染症報告状況

## 1. 一類感染症

一類感染症の報告はありませんでした。

## 2. 二類感染症

### 重症急性呼吸器症候群、急性灰白髄炎、ジフテリア、鳥インフルエンザ(H5N1)

報告はありませんでした。

### 結核 (Tuberculosis)

結核は、2007年4月1日から感染症法の二類対象疾患となりました。

データは、横浜市健康福祉局健康安全課で作成した平成20(2008)年結核発生動向調査年報から引用しています。

年間患者報告数は676人で罹患率は18.5(対前年比1.3減)で、昨年に続いて低下傾向にあります。全国の罹患率は19.4(対前年比0.4減)で、2年続けて全国を下回りました。

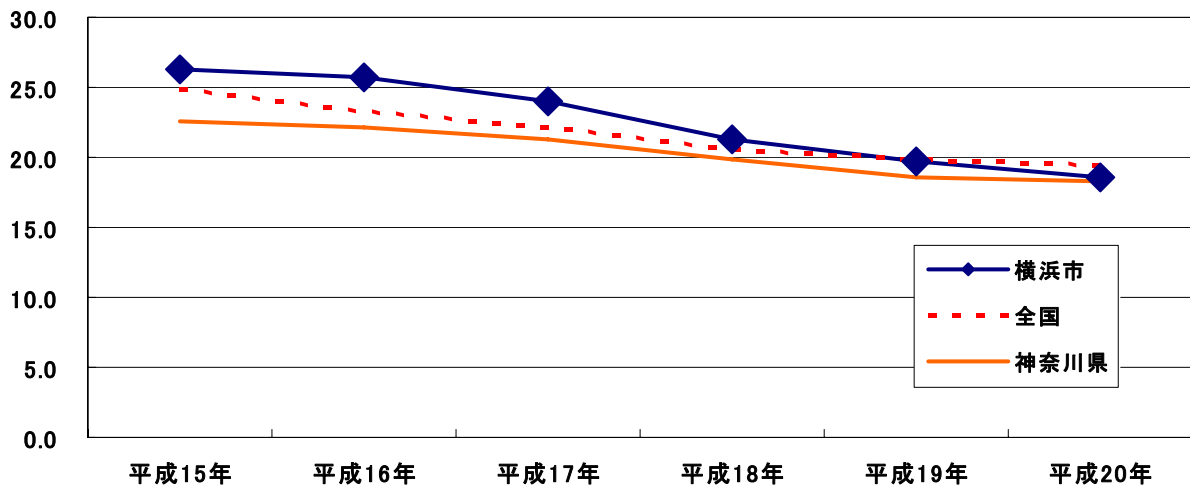
男女別では、男性が469人(69.4%)、女性が207人(30.6%)で、男性の報告が多い傾向がありました。

また、年齢層別では男女とも高齢者の報告が多く、65歳以上が男性では45.2%、女性では45.9%占めていました。保健所(2007年4月からは保健所支所)別患者報告数では、中区が72人(罹患率\*50.0)と最も多く、次いで、鶴見区が68人(罹患率\*25.2)、港北区が60人(罹患率\*18.6)、南区が54人(罹患率\*27.5)の順でした。

※人口10万対

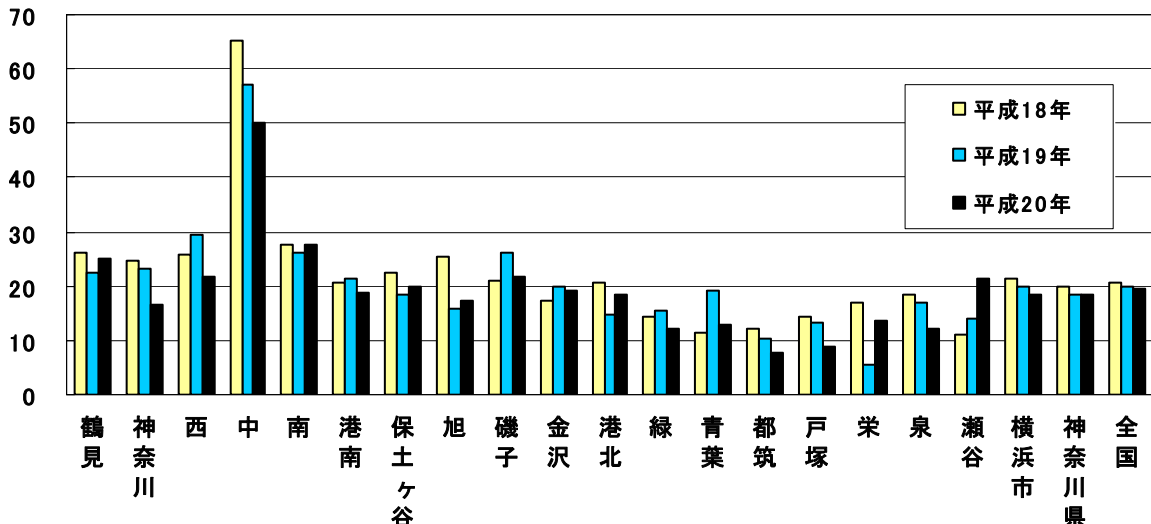
罹患率(人口10万対)

結核の罹患率の推移



罹患率(人口10万対)

結核の区別罹患率の推移



### 3. 三類感染症

#### コレラ (Cholera)

1 例の報告がありました。

診断日	性別	年齢	菌型	推定感染地域	備考
6/4	女	24	O1エルトル小川型	フィリピン	

#### 細菌性赤痢 (Shigellosis)

14 例の報告がありました。

診断日	性別	年齢	菌型	推定感染地域	備考
1/7	男	40	<i>Shigella sonnei</i>	インドネシア(バリ島)	
5/9	女	29	<i>Shigella sonnei</i>	インド	
5/30	男	32	<i>Shigella sonnei</i>	ミャンマー	
6/11	女	6	<i>Shigella flexneri</i>	インドネシア(バリ島)	
6/19	女	26	<i>Shigella boydii</i>	タイ	
6/28	女	61	<i>Shigella sonnei</i>	エジプト、トルコ	
7/4	女	27	<i>Shigella flexneri</i>	フィリピン	
7/24	男	29	<i>Shigella sonnei</i>	インドネシア(バリ島)	
8/8	女	39	<i>Shigella sonnei</i>	インドネシア	
8/8	女	66	<i>Shigella flexneri</i>	日本国内	
9/6	女	40	<i>Shigella sonnei</i>	インド	
9/19	女	20	<i>Shigella sonnei</i>	フィリピン	
11/19	男	49	<i>Shigella sonnei</i>	インド	
12/5	女	56	型別不明	トルコ	

#### 腸チフス (Typhoid fever)

4 例の報告がありました。

診断日	性別	年齢	菌型	推定感染地域	備考
1/11	女	32	不明	インド	ジアルジア症を同時発症
7/3	男	32	不明	インド	
8/18	男	42	不明	タイ	
10/14	男	32	不明	インド	

#### パラチフス (Paratyphoid fever)

4 例の報告がありました。

診断日	性別	年齢	菌型	推定感染地域	備考
2/25	男	34	<i>Salmonella paratyphiA</i>	カンボジア	
4/21	女	23	不明	インド	
4/21	男	34	<i>Salmonella paratyphiA</i>	インド	
10/3	男	20	不明	インドネシア	

#### 腸管出血性大腸菌感染症 (Enterohemorrhagic Esherichia coli infection)

64 例の報告があり、うち、患者(症状あり)が 53 例、無症状病原体保有者が 11 例でした。

菌型は O157 が 53 例と全体の 82.8%を占め、次いで O26 が 6 例(9.4%)と多く、その他は、O91、O103、O117、O145、O165 が各 1 例(1.6%)でした。

月別では、5月が8例(12.5%)、6月が6例(9.4%)、7月が9例(14.1%)、8月が15例(23.4%)、9月が7例(10.9%)、10月が5例(7.8%)、11月が11例(17.2%)、1月、3月12月が各1例(1.6%)の報告でした。なお、2月、4月の報告はありませんでした。

男女別では、男性が17例(26.6%)、女性が47例(73.4%)でした。

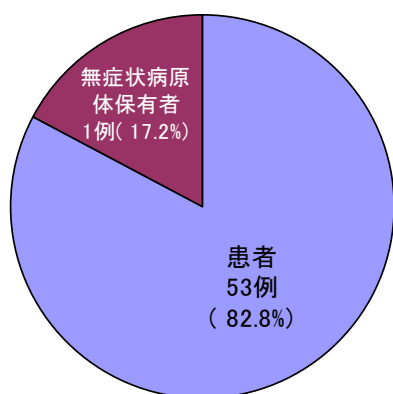
年齢層別では、10歳代と20歳代が各13例(20.3%)と最も多く、合わせると全体の40.6%を占めています。次いで10歳未満が多く、11例(17.2%)報告されています。

推定感染地域は、日本国内が63例(98.4%)、ベトナムが1例(1.6%)でした。

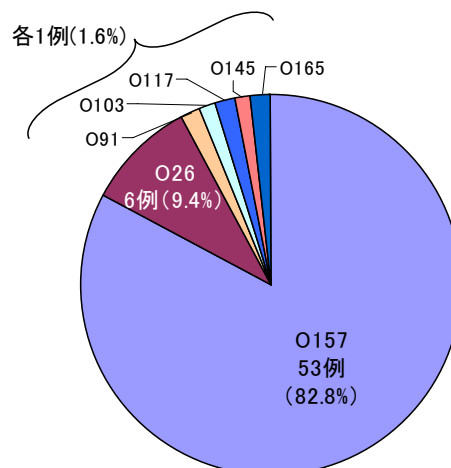
溶血性尿毒症症候群(HUS)を起こした症例は次の1例です。

届出日	発病日	診断日	性別	年齢	菌型	VT	備考
10/10	10/1	10/10	女	19	O157	VT1VT2	

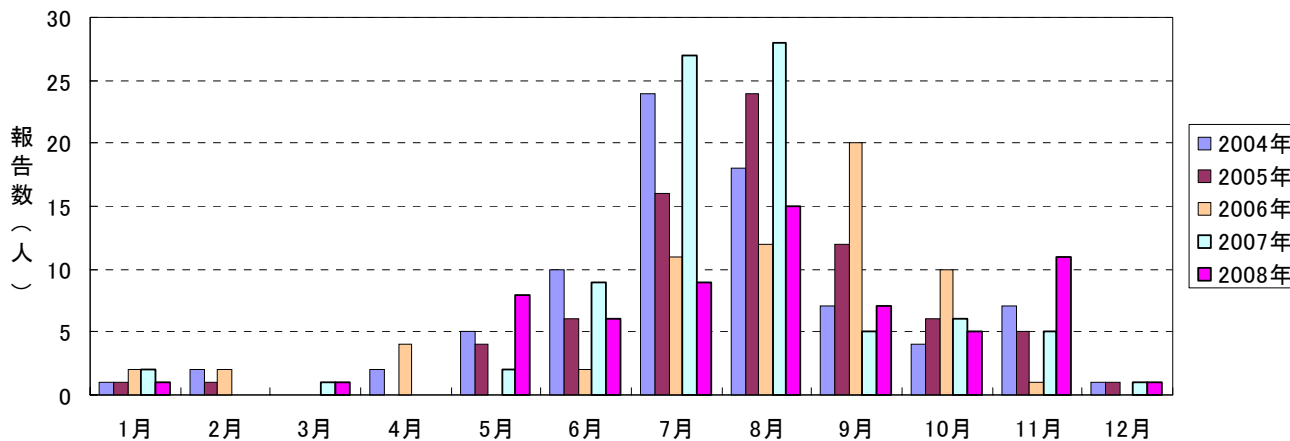
症例報告数(2008年)



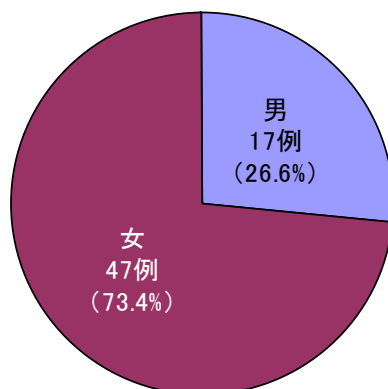
菌型別報告割合(2008年)



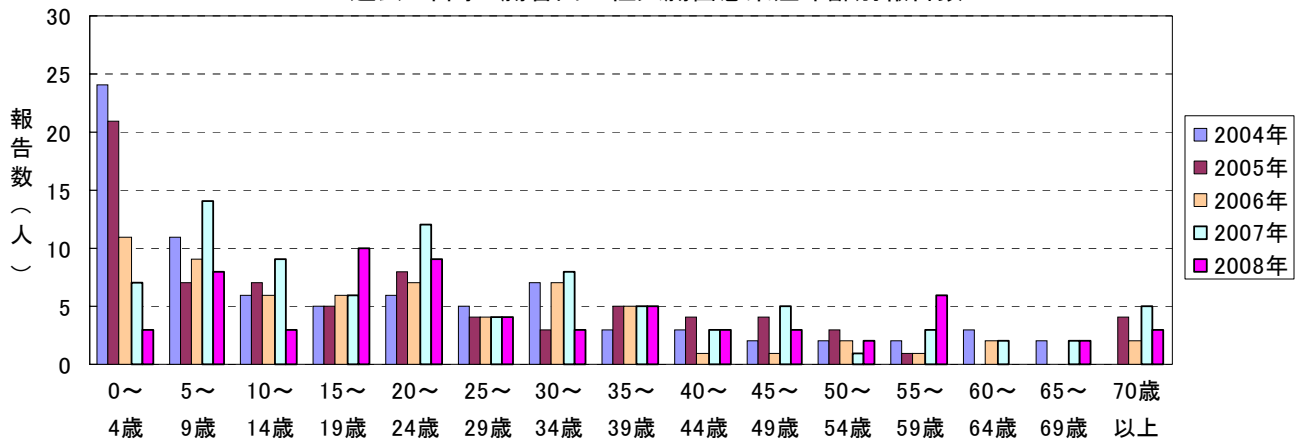
過去5年間の腸管出血性大腸菌感染症月別報告数



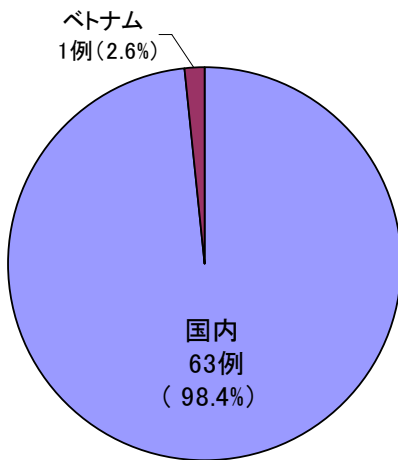
男女別報告割合(2008年)



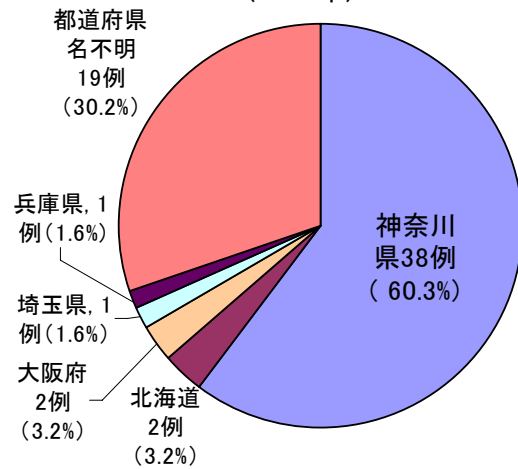
過去5年間の腸管出血性大腸菌感染症年齢別報告数



感染地域別報告割合(2008年)



感染地域別報告割合・国内(2008年)



#### 4. 四類感染症

##### A型肝炎 (Hepatitis A)

5例の報告がありました。男女別では、男性が4例、女性が1例で、年齢層別では、10歳代、20歳代が各1例、50歳代が2例、60歳代が1例、推定感染地域は、日本国内が2例、インドが3例でした。

##### デング熱 (Dengue fever)

6例の報告がありました。男女別では、男性が4例、女性が2例で、年齢層別では、20歳代、30歳代、40歳代で各2例でした。推定感染地域はインドが3例、インドネシア、マレーシア、東南アジアが各1例でした。

##### マラリア (Malaria)

7例の報告がありました。男女別では、男性6例、女性1例で、年齢層別では、3歳が1例、20歳代が1例、30歳代が2例、40歳代が1例、50歳代が2例でした。推定感染地域は、バングラデッシュ、ギニア、モザンビーク、スーダン、ガーナ、ニジェール、国外(国名不明)が各1例でした。

##### レプトスピラ症 (Leptospirosis)

1例の報告があり、42歳の男性で、推定感染地域はタイでした。

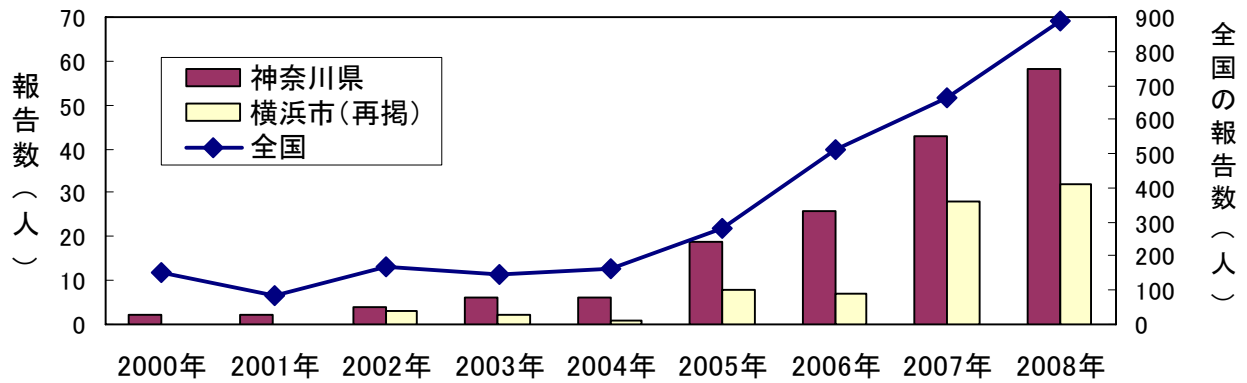
## レジオネラ症 (Legionellosis)

32 例の報告があり、うち患者(症状あり)が 31 例(96.9%)、無症状病原体保有者が 1 例(3.1%)でした。病型は 31 例すべてが肺炎型でした。

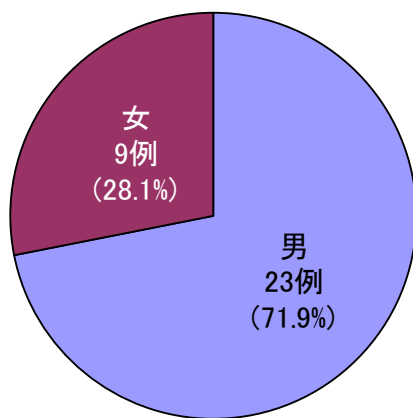
男女別では、男性が 23 例(71.9%)、女性が 9 例(28.1%)でした。また、年齢層別では、30 歳代が 2 例(6.3%)、40 歳代が 4 例(12.5%)、50 歳代が 4 例(12.5%)、60 歳代が 12 例(37.5%)、70 歳代が 5 例(15.6%)、80 歳以上が 5 例(15.6%)でした。男性の高齢者に多く感染が見られました。

推定感染地域は日本国内が 25 例(78.1%)、不明が 7 例(21.9%)でした。感染原因は、水系感染が疑われるものの、患者検体と環境検体の両方からレジオネラ菌属が検出された例が少なく、特定できていない例が多くなっています。

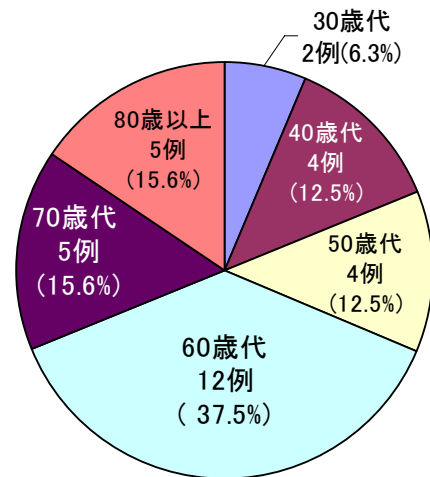
レジオネラ症報告数の年別推移



男女別報告割合(2008年)



年齢別報告割合(2008年)



## 5. 五類感染症(全数把握対象)

### アメーバ赤痢 (Amoebiasis)

47 例の報告があり、区別では、西区が 14 例と多く、次いで鶴見、金沢、都筑区が各 4 例となっています。

男女別では、男性が 43 例、女性が 4 例、年齢層別では、20 歳代が 3 例、30 歳代が 13 例、40 歳代が 17 例、50 歳代が 9 例、60 歳以上が 5 例でした。推定感染地域は日本国内 33 例、韓国、タイ各 2 例、イタリア、エジプト、台湾、マレーシア各 1 例、不明・不詳が 6 例でした。

### ウイルス性肝炎 (Viral hepatitis)

3 例の報告があり、B 型 2 例、C 型 1 例でした。3 例とも女性で、年齢層別では、30 歳代、40 歳代、60 歳代が各 1 例でした。推定感染地域は日本国内が 2 例、不明が 1 例でした。

### クロイツフェルトヤコブ病 (Creutzfeldt-Jakob Disease:CJD)

6 例の報告があり、男女別では、男性が 4 例、女性が 2 例で、年齢層別では、60 歳代が 1 例、70 歳代が 3 例、80 歳代が 2 例でした。

### 急性脳炎 (Acute encephalitis)

3 例の報告があり、23 歳男性と 38 歳男性の麻しん脳炎が 2 例と 48 歳男性の風しんウイルスによる報告がありました。

### 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (Sever invasive Streptococcal infection)

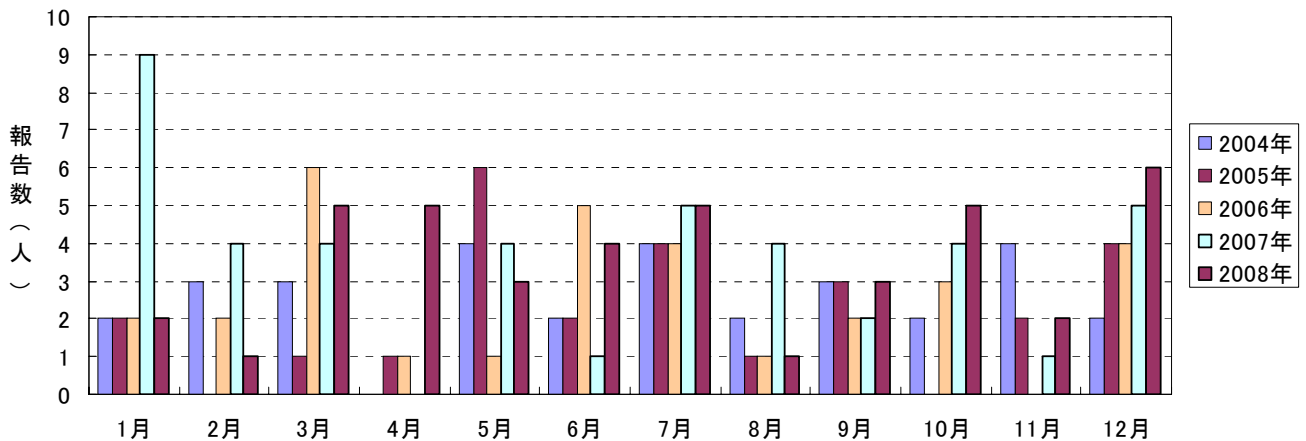
2 例の報告があり、59 歳と 84 歳の男性で、推定感染地域はいずれも日本国内でした。

### 後天性免疫不全症候群 (Acquired Immunodeficiency Syndrome:AIDS)

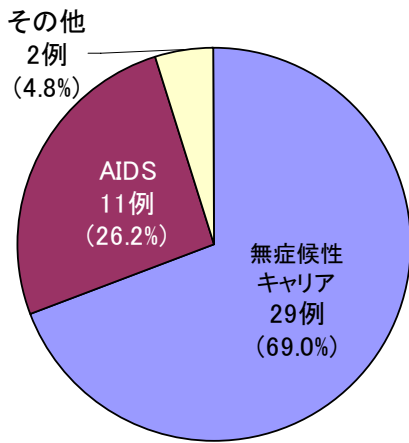
42 例の報告があり、無症候性キャリアが 29 例(69.0%)、AIDS が 11 例(26.2%)、その他が 2 例(4.8%)でした。

男女別では、男性が 37 例(88.1%)、女性が 5 例(11.9%)でした。国籍は、日本が 32 例(76.2%)で最も多く、その他 3 例(7.1%)、不明 7 例(16.7%)でした。年齢層別では、10 歳代が 2 例(4.8%)、20 歳代が 5 例(11.9%)、30 歳代が 22 例(52.4%)、40 歳代が 7 例(16.7%)、50 歳代が 2 例(4.8%)、60 歳代が 2 例(4.8%)、70 歳代が 2 例(4.8%)でした。推定感染地域は日本国内が 36 例(85.7%)、インドネシアが 2 例(4.8%)、グアム、中国が各 1 例(2.4%)、不明が 2 例(4.8%)でした。

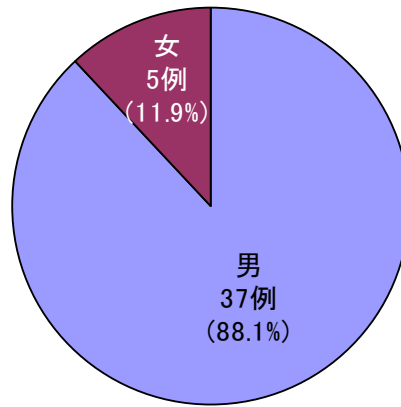
過去5年間の後天性免疫不全症候群月別報告数



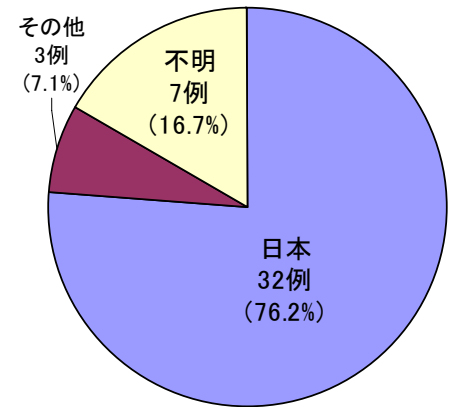
病型別報告割合(2008年)



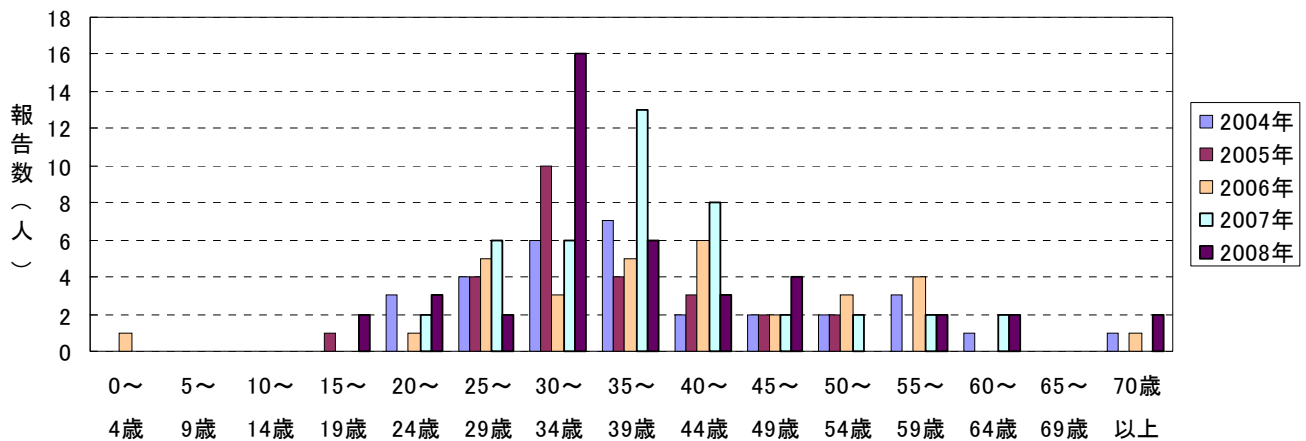
男女別報告割合(2008年)



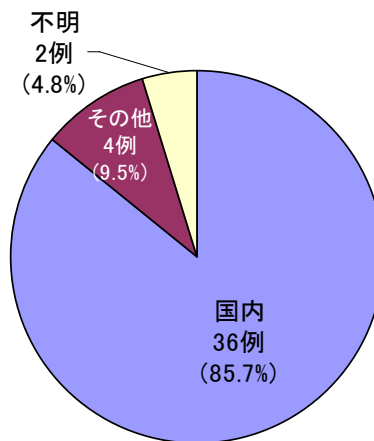
国籍別報告割合(2008年)



過去5年間の後天性免疫不全症候群年齢別報告数



感染地域別報告割合(2008年)



### ジアルジア症 (Giardia disease)

5例の報告があり、男女別では、男性が4例、女性が1例でした。年齢層別では、20歳代が1例、30歳代が4例でした。推定感染地域は日本国内が2例、インドが2例、イタリアが1例でした。

### 梅毒 (Syphilis)

17例の報告があり、男女別では、男性が15例、女性が2例、年齢層別では、20歳代が4例、30歳代が1例、40歳代が4例、50歳代が5例、70歳代が1例、80歳代が2例でした。推定感染地域は日本国内が12例、タイまたは中国が1例、不明が4例でした。

### 破傷風 (Tetanus)

1例の報告があり、推定感染地域は日本国内でした。



## バンコマイシン耐性腸球菌感染症 (Vancomycin-Resistant Enterococcal infection:VRE)

4例の報告があり、すべて女性でした。年齢層別では、40歳代、50歳代が各1例、80歳以上が2例でした。推定感染地域はいずれも日本国内でした。

## 風しん (Rubella)

2008年1月から感染症法改正により、麻しんとともに全数把握疾患になりました。12例の報告がありました。男女別では、男性が5例、女性が7例で、年齢層別では、10歳未満が3例、10歳代、20歳代が各1例、30歳代が6例、40歳代が1例でした。

## 麻しん (Measles)

麻しんは、2007年まで小児科定点把握疾患であり、全国約3,000か所の小児科定点から毎週患者数が報告されていました。また、成人麻しん(2006年4月以降15歳以上)は、全国約450か所の基幹病院定点から患者数が報告されていました。

麻しんは2001年に大きな流行が見られましたが、その後は減少していました。

2006年には、従来の定期予防接種の1歳児(第1期)への接種に加え、小学校入学前の1年間(第2期)にも接種する2回接種制度が始まり、麻しんのコントロールは間近かと思われました。ところが、2006年に関東近辺で散発的に麻しんが報告され、2007年3月頃から、患者数はさらに増加し、高等学校や大学が相次いで休校しました。高等学校・大学の年齢で患者が発生すると、小児科定点からの報告では流行の実態を十分に把握することはできず、また、基幹病院定点は数が少ないため、成人麻しんの流行規模の把握は困難でした。

このような状況下で、流行の迅速な把握と対策の必要性が認識され、2008年1月1日から感染症法改正により全数把握疾患となりました。

さらに、2008年4月1日から向こう5年間、定期予防接種として、中学校1年生(第3期)と高校3年生(第4期)に相当する年齢の者に対して、2回目の接種機会が賦与されることになりました。

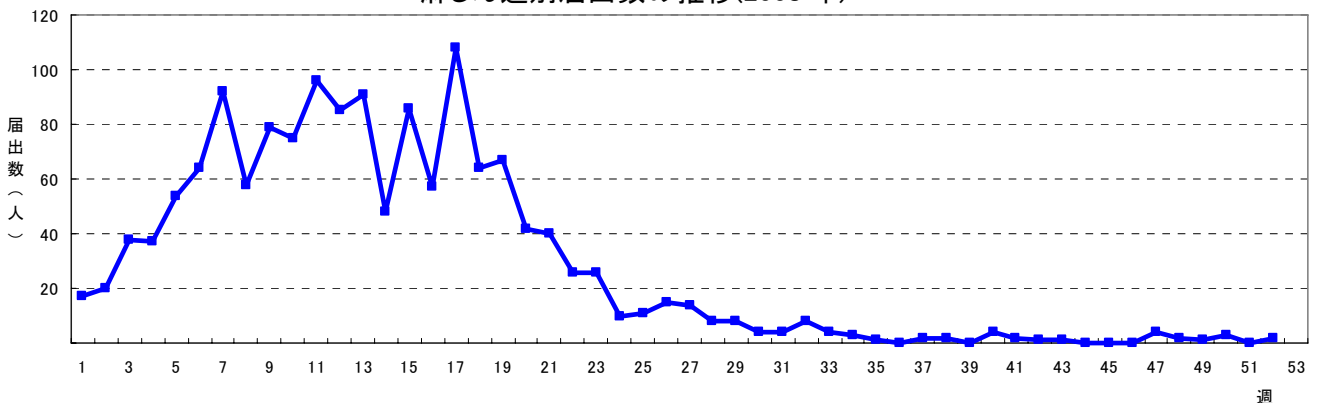
横浜市では全国と同様に2001年に大きな流行が見られましたが、2002年からは減少し、2005年には年間患者報告数が10例と減少しましたが、2007年には113例と増加しました。

2008年には、全数把握疾患となり、1,485例の報告がありました。合併症として、麻しんウイルスによる麻しん脳炎の報告が2例(23歳男性、38歳男性)ありました(2007年1例21歳男性)。2008年1~3月における横浜市の患者報告数(第13週まで)が、全国で一番多く700例を超え、2位の東京都の1.3倍でした。

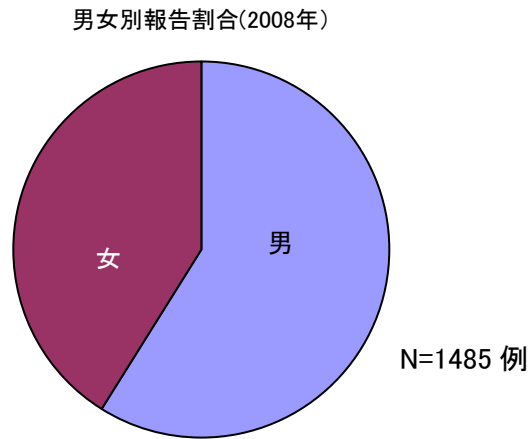
そこで、2008年4月「横浜市麻しん排除戦略」を策定し、緊急対策として「定期接種に加え、1歳~高校3年相当年齢者で、麻しん予防接種の未接種・未り患の方を対象に、2008年3月21日~2009年3月31日までの期間、市費負担による予防接種(任意接種)」を実施しました。

◇ 週別届出数の推移は、第1~7週(1/1~2/17)にかけて増加し続けましたが、その後、増減を繰り返し、第17週(4/21以降)をピークに減少しました。

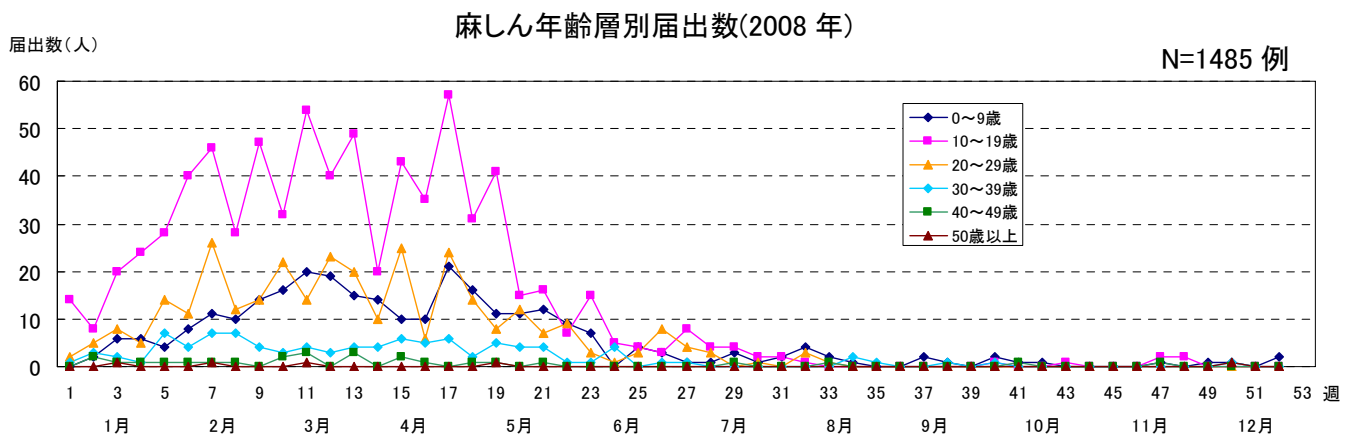
麻しん週別届出数の推移(2008年)



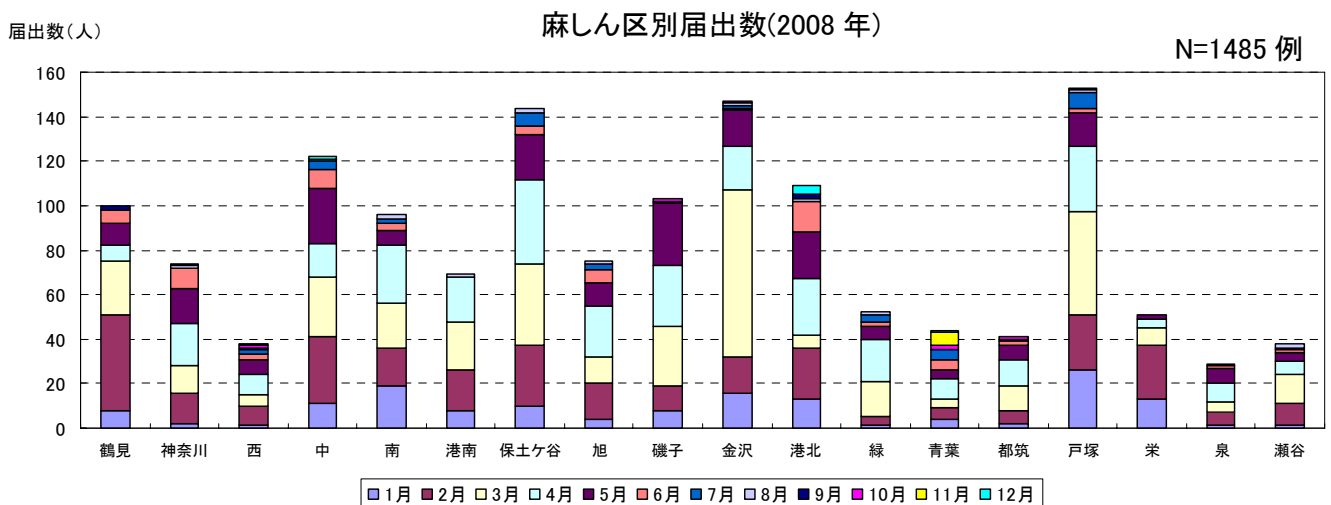
◇ 男女別は、男性が 873 例(58.8%)、女性が 612 例(41.2%)で、男性の報告が多い傾向にありました。



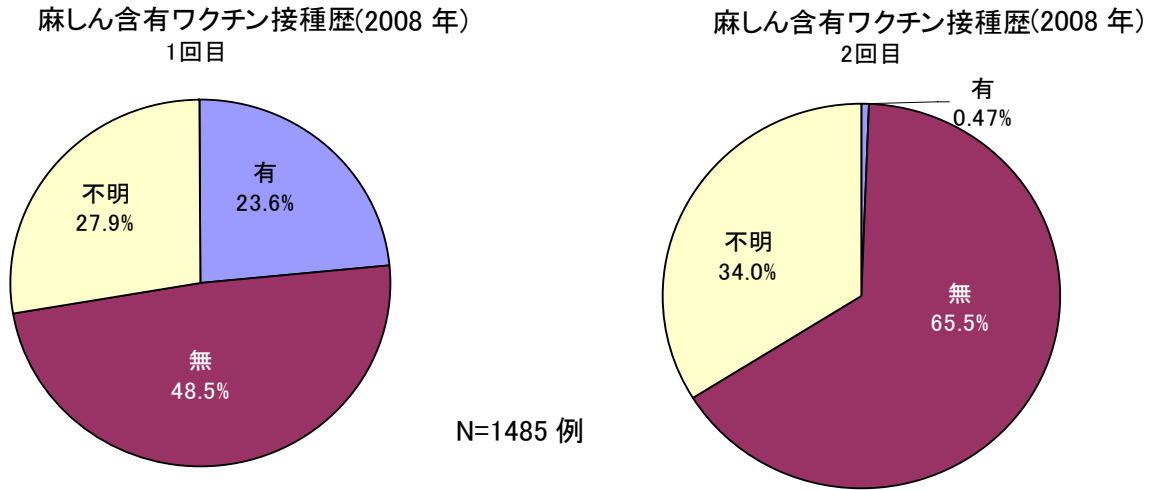
◇ 年齢層別届出数は、10～19 歳が 749 例と最も多く、全体の 50.4%を占めていました。次に 20～29 歳 318 例(21.4%)、0～9 歳 287 例(19.3%)の順で、29 歳以下が 1,354 例、全体の 91.2%でした。



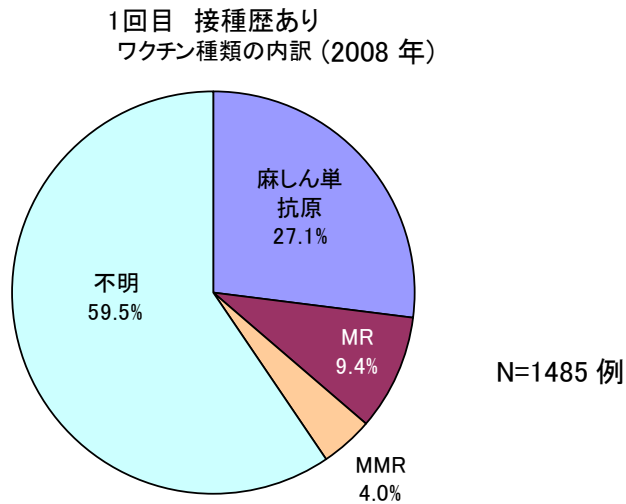
◇ 保健所支所別は、戸塚区 153 例(10.3%)で最も多く、次に金沢区 147 例(9.9%)、保土ヶ谷区 144 例(9.7%)、中区 122 例(8.2%)、港北区 109 例(7.3%)の順でした。



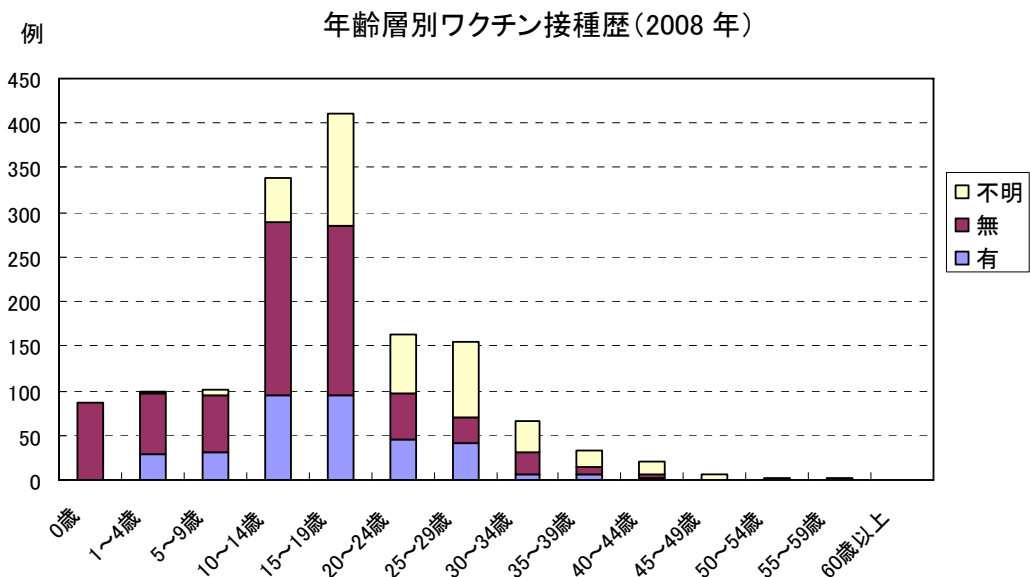
◇ 麻しん含有ワクチン接種歴は、1回目 有 351例(23.6%)、無 720例(48.5%)、不明 414例(27.9%)でした。2回目 有 7例(0.5%)、無 973例(65.5%)、不明 505例(34.0%)でした。



◇ 1回目接種歴ありのワクチン種類の内訳は、麻しん単抗原 95例(27.1%)、MR 33例(9.4%)、MMR 14例(4.0%)、不明 209例(59.5%)でした。



◇ 年齢層別ワクチン接種歴の割合は、0～24歳まででは、無の割合が有よりも高く、また年齢層が低いほど無の割合が高い傾向にありました。



全数把握対象の感染症 区別報告数(男女)

2008年

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
二類	急性灰白髄炎																			0
	結核	68	38	20	72	54	42	41	43	36	40	60	21	39	15	24	17	19	27	676
	ジフテリア																			0
	重症急性呼吸器症候群(SARS)																			0
三類	コレラ				1															1
	細菌性赤痢				3			7				2	1	1						14
	腸管出血性大腸菌感染症	4	2	9	3	1	1	5	4	3	2	9	2	6	5	6	1	1		64
	腸チフス			1				2								1				4
	パラチフス							2			1					1				4
四類	E型肝炎																			0
	ウエストナイル熱																			0
	A型肝炎			1			2					1			1					5
	エキノコックス症																			0
	オウム病																			0
	Q熱																			0
	狂犬病																			0
	コクシジオイデス症																			0
	つつが虫病																			0
	デング熱					1		4				1								6
	鳥インフルエンザ																			0
	日本紅斑熱																			0
	日本脳炎																			0
	ブルセラ症																			0
	ポツリヌス症																			0
	マラリア							6				1								7
ライム病																			0	
レジオネラ症	2		2	1	2	6	5	2						1	2	5	1	2	1	32
レプトスピラ症							1													1
五類	アメーバ赤痢	4	2	14	3	2	1	3	2	2	4	1	1	1	4	2	1			47
	ウイルス性肝炎		1							2										3
	急性脳炎		1					1						1						3
	クリプトスポリジウム症																			0
	クロイツフェルト・ヤコブ病						1				3			1	1					6
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症								1		1									2
	後天性免疫不全症候群		2		3	5		24	1		5	1	1							42
	ジアルジア症	1							1		1			2						5
	髄膜炎菌性髄膜炎																			0
	梅毒	2			4	4		1	1	1	2				1	1				17
	破傷風								1											1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症																			0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症								1					1		2				4
	風しん		1		1	1	1	1	1			1		1	1	3				12
麻しん	100	74	38	122	96	69	144	75	103	147	109	52	44	41	153	51	29	38	1485	
計	181	121	85	213	166	123	247	133	147	206	186	79	97	73	196	71	51	66	2441	

全数把握対象の感染症 区別報告数 (男)

2008年

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
二類	急性灰白髄炎																			0
	結核	45	22	15	60	43	28	32	32	22	23	38	14	29	11	15	9	12	19	469
	ジフテリア																			0
	重症急性呼吸器症候群(SARS)																			0
三類	コレラ																			0
	細菌性赤痢				1			2				1								4
	腸管出血性大腸菌感染症	1	2	2					1	1		4		2	2	1		1		17
	腸チフス			1				2												3
	パラチフス							2								1				3
四類	E型肝炎																			0
	ウエストナイル熱																			0
	A型肝炎			1			1					1			1					4
	エキノコックス症																			0
	オウム病																			0
	Q熱																			0
	狂犬病																			0
	コクシジオイデス症																			0
	つつが虫病																			0
	デング熱					1		2				1								4
	鳥インフルエンザ																			0
	日本紅斑熱																			0
	日本脳炎																			0
	ブルセラ症																			0
	ポツリヌス症																			0
	マラリア							5				1								6
ライム病																			0	
レジオネラ症	1		2	1	1	4	4	1						1	1	3	1	2	1	23
レプトスピラ症							1													1
五類	アメーバ赤痢	4	2	13	3	2	1	2	1	2	3	1	1	1	4	2	1			43
	ウイルス性肝炎																			0
	急性脳炎		1					1						1						3
	クリプトスポリジウム症																			0
	クロイツフェルト・ヤコブ病						1				2				1					4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症								1		1									2
	後天性免疫不全症候群		2		3	4		20	1		5	1	1							37
	ジアルジア症	1							1						2					4
	髄膜炎菌性髄膜炎																			0
	梅毒	2			3	4		1	1	1	2					1				15
	破傷風								1											1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症																			0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																			0
	風しん				1			1	1						1	1				5
麻しん	55	47	22	67	59	38	84	49	68	78	74	22	27	23	88	36	15	21	873	
計	109	76	56	139	114	73	159	90	94	114	122	38	64	44	111	47	30	41	1521	

全数把握対象の感染症 区別報告数(女)

2008年

	鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計	
二類	急性灰白髄炎																		0	
	結核	23	16	5	12	11	14	9	11	14	17	22	7	10	4	9	8	7	8	207
	ジフテリア																			0
	重症急性呼吸器症候群(SARS)																			0
三類	コレラ				1															1
	細菌性赤痢				2		5				1	1	1							10
	腸管出血性大腸菌感染症	3		7	3	1	1	5	3	2	2	5	2	4	3	5	1			47
	腸チフス															1				1
	パラチフス										1									1
四類	E型肝炎																			0
	ウエストナイル熱																			0
	A型肝炎						1													1
	エキノコックス症																			0
	オウム病																			0
	Q熱																			0
	狂犬病																			0
	コクシジオイデス症																			0
	つつが虫病																			0
	デング熱							2												2
	鳥インフルエンザ																			0
	日本紅斑熱																			0
	日本脳炎																			0
	ブルセラ症																			0
	ポツリヌス症																			0
	マラリア							1												1
ライム病																			0	
レジオネラ症	1				1	2	1	1						1	2				9	
レプトスピラ症																			0	
五類	アメーバ赤痢			1			1	1		1										4
	ウイルス性肝炎		1						2											3
	急性脳炎																			0
	クリプトスポリジウム症																			0
	クロイツフェルト・ヤコブ病									1			1							2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症																			0
	後天性免疫不全症候群					1		4												5
	ジアルジア症										1									1
	髄膜炎菌性髄膜炎																			0
	梅毒				1										1					2
	破傷風																			0
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症																			0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症								1				1		2					4
	風しん		1			1	1					1				3				7
麻しん	45	27	16	55	37	31	60	26	35	69	35	30	17	18	65	15	14	17	612	
計	72	45	29	74	52	50	88	43	53	92	64	41	33	29	85	24	21	25	920	

全数把握対象の感染症 月別報告数(男女)

2008年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
二類	急性灰白髄炎													0	
	結核	50	66	64	56	46	57	67	48	52	67	56	47	676	
	ジフテリア													0	
	重症急性呼吸器症候群(SARS)													0	
三類	コレラ						1							1	
	細菌性赤痢	1				2	3	2	2	2		1	1	14	
	腸管出血性大腸菌感染症	1		1		8	6	9	15	7	5	11	1	64	
	腸チフス	1						1	1		1			4	
	パラチフス		1		2						1			4	
四類	E型肝炎													0	
	ウエストナイル熱													0	
	A型肝炎		1	2	1				1					5	
	エキノコックス症													0	
	オウム病													0	
	Q熱													0	
	狂犬病													0	
	コクシジオイデス症													0	
	つつが虫病													0	
	デング熱									2	2	1		1	6
	鳥インフルエンザ													0	
	日本紅斑熱													0	
	日本脳炎													0	
	ブルセラ症													0	
	ボツリヌス症													0	
	マラリア	1		2		1					2	1		7	
	ライム病													0	
レジオネラ症	3	3	3	1		3	4	1	4	6	2	2	32		
レプトスピラ症											1			1	
五類	アメーバ赤痢	7	3	4	4	3	5	3	2	2	3	1	10	47	
	ウイルス性肝炎	1					1						1	3	
	急性脳炎		1			1	1							3	
	クリプトスポリジウム症													0	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	2					3						6	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			2										2	
	後天性免疫不全症候群	2	1	5	5	3	4	5	1	3	5	2	6	42	
	ジアルジア症	1	1				1			2				5	
	髄膜炎菌性髄膜炎													0	
	梅毒	1	2	1	3	2	1	1	1		3	1	1	17	
	破傷風						1							1	
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症													0	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症				1		3							4	
	風しん	1	3	2		1	1	2	1				1	12	
	麻しん	148	304	370	317	204	67	34	16	5	7	6	7	1485	
計	219	388	456	390	271	155	131	91	81	101	80	78	2441		

全数把握対象の感染症 月別報告数 (男)

2008年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	急性灰白髄炎													0
	結核	32	45	48	38	30	36	48	34	40	44	44	30	469
	ジフテリア													0
	重症急性呼吸器症候群(SARS)													0
三類	コレラ													0
	細菌性赤痢	1				1		1				1		4
	腸管出血性大腸菌感染症					2	1	3	2	5	2	2		17
	腸チフス							1	1		1			3
	パラチフス		1		1						1			3
四類	E型肝炎													0
	ウエストナイル熱													0
	A型肝炎		1	1	1				1					4
	エキノコックス症													0
	オウム病													0
	Q熱													0
	狂犬病													0
	コクシジオイデス症													0
	つつが虫病													0
	デング熱								1	2	1			4
	鳥インフルエンザ													0
	日本紅斑熱													0
	日本脳炎													0
	ブルセラ症													0
	ボツリヌス症													0
	マラリア	1		2		1					2			6
ライム病													0	
レジオネラ症	3	3	1	1		3	2	1	2	5	1	1	23	
レプトスピラ症											1		1	
五類	アメーバ赤痢	5	3	4	4	3	5	3	2	2	3	1	8	43
	ウイルス性肝炎													0
	急性脳炎		1			1	1							3
	クリプトスポリジウム症													0
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1					2						4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			2										2
	後天性免疫不全症候群	2	1	5	4	2	4	4	1	3	3	2	6	37
	ジアルジア症		1				1			2				4
	髄膜炎菌性髄膜炎													0
	梅毒	1	2	1	2	2		1	1		3	1	1	15
	破傷風						1							1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症													0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症													0
	風しん	1	1			1		1	1					5
麻しん	82	196	201	184	121	43	20	12	1	5	3	5	873	
計	129	256	265	235	164	95	86	57	59	69	55	51	1521	



## 全数把握対象の感染症 月別報告数 (女)

2008年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
二類	急性灰白髄炎													0	
	結核	18	21	16	18	16	21	19	14	12	23	12	17	207	
	ジフテリア													0	
	重症急性呼吸器症候群(SARS)													0	
三類	コレラ						1							1	
	細菌性赤痢					1	3	1	2	2			1	10	
	腸管出血性大腸菌感染症	1		1		6	5	6	13	2	3	9	1	47	
	腸チフス	1												1	
	パラチフス				1									1	
四類	E型肝炎													0	
	ウエストナイル熱													0	
	A型肝炎			1										1	
	エキノコックス症													0	
	オウム病													0	
	Q熱													0	
	狂犬病													0	
	コクシジオイデス症													0	
	つつが虫病													0	
	デング熱								1					1	2
	鳥インフルエンザ													0	
	日本紅斑熱													0	
	日本脳炎													0	
	ブルセラ症													0	
	ボツリヌス症													0	
	マラリア											1		1	
	ライム病													0	
レジオネラ症			2					2		2	1	1	1	9	
レプトスピラ症														0	
五類	アメーバ赤痢	2											2	4	
	ウイルス性肝炎	1					1						1	3	
	急性脳炎													0	
	クリプトスポリジウム症													0	
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1					1						2	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症													0	
	後天性免疫不全症候群				1	1		1			2			5	
	ジアルジア症	1												1	
	髄膜炎菌性髄膜炎													0	
	梅毒				1		1							2	
	破傷風													0	
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症													0	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症				1		3							4	
	風しん		2	2			1	1					1	7	
麻しん	66	108	169	133	83	24	14	4	4	2	3	2	612		
計	90	132	191	155	107	60	45	34	22	32	25	27	920		

全数把握対象の感染症 年齢別報告数(男女)

2008年

		0~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80歳以上	計	
二類	急性灰白髄炎																		0	
	結核	2	1	2	3	25	37	32	53	34	28	41	57	54	52	45	70	140	676	
	ジフテリア																		0	
	重症急性呼吸器症候群(SARS)																		0	
三類	コレラ					1													1	
	細菌性赤痢		1			1	4	1	1	2	1		1	1	1				14	
	腸管出血性大腸菌感染症	3	8	3	10	9	4	3	5	3	3	2	6	0	2	3			64	
	腸チフス							3		1									4	
	パラチフス					2		2											4	
四類	E型肝炎																		0	
	ウエストナイル熱																		0	
	A型肝炎			1		1							2		1				5	
	エキノコックス症																		0	
	オウム病																		0	
	Q熱																		0	
	狂犬病																		0	
	コクシジオイデス症																		0	
	つつが虫病																		0	
	デング熱					2		2			2								6	
	鳥インフルエンザ																		0	
	日本紅斑熱																		0	
	日本脳炎																		0	
	ブルセラ症																		0	
	ポツリヌス症																		0	
	マラリア	1				1		1	1	1			2						7	
ライム病																		0		
レジオネラ症									2	2	2		4	9	3	2	3	5	32	
レプトスピラ症										1								1		
五類	アメーバ赤痢					1	2	6	7	9	8	5	4	2	1	1	1		47	
	ウイルス性肝炎							1			1				1				3	
	急性脳炎					1			1	1									3	
	クリプトスポリジウム症																		0	
	クロイツフェルト・ヤコブ病														1	2	1	2	6	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症												1					1	2	
	後天性免疫不全症候群				2	3	2	16	6	3	4		2	2		2			42	
	ジアルジア症				1			2	2										5	
	髄膜炎菌性髄膜炎																		0	
	梅毒						4		1	1	3	4	1			1		2	17	
	破傷風														1				1	
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症																		0	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症										1		1						2	4
	風しん	2	1	1		1		3	3		1								12	
	麻疹	186	101	339	410	163	155	66	34	20	6	2	3						1485	
計	194	112	346	425	212	208	138	116	77	61	56	82	69	62	56	75	152	2441		

全数把握対象の感染症 年齢別報告数 (男)

2008年

		0~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80歳以上	計
二類	急性灰白髄炎																		0
	結核	1	0	1	3	14	26	18	33	18	20	35	46	42	39	38	40	95	469
	ジフテリア																		0
	重症急性呼吸器症候群(SARS)																		0
三類	コレラ																		0
	細菌性赤痢						1	1		1	1								4
	腸管出血性大腸菌感染症	1		1	2	3	1	1	3	1		1			1	2			17
	腸チフス							2		1									3
	パラチフス					1		2											3
四類	E型肝炎																		0
	ウエストナイル熱																		0
	A型肝炎			1		1							1		1				4
	エキノコックス症																		0
	オウム病																		0
	Q熱																		0
	狂犬病																		0
	コクシジオイデス症																		0
	つつが虫病																		0
	デング熱					1		1			2								4
	鳥インフルエンザ																		0
	日本紅斑熱																		0
	日本脳炎																		0
	ブルセラ症																		0
	ポツリヌス症																		0
	マラリア	1				1		1	1	1		1							6
ライム病																		0	
レジオネラ症								2	2	2		2	7	3	2	1	2	23	
レプトスピラ症									1									1	
五類	アメーバ赤痢					1	2	4	5	9	8	5	4	2	1	1	1		43
	ウイルス性肝炎																		0
	急性脳炎					1			1		1								3
	クリプトスポリジウム症																		0
	クロイツフェルト・ヤコブ病														1	2		1	4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症												1					1	2
	後天性免疫不全症候群				2	3	2	15	3	3	4		2	1		2			37
	ジアルジア症					1		1	2										4
	髄膜炎菌性髄膜炎																		0
	梅毒						3		1	1	2	4	1			1		2	15
	破傷風													1					1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症																		0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																		0
	風しん	1		1				1	1		1								5
麻しん	110	50	188	263	99	89	36	19	14	3	1	1						873	
計	114	50	192	270	126	124	83	71	52	44	47	58	53	46	48	42	101	1521	

全数把握対象の感染症 年齢別報告数(女)

2008年

		0~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80歳以上	計	
二類	急性灰白髄炎																		0	
	結核	1	1	1	0	11	11	14	20	16	8	6	11	12	13	7	30	45	207	
	ジフテリア																		0	
	重症急性呼吸器症候群(SARS)																		0	
三類	コレラ					1													1	
	細菌性赤痢		1			1	3		1	1			1	1	1				10	
	腸管出血性大腸菌感染症	2	8	2	8	6	3	2	2	2	3	1	6		1	1			47	
	腸チフス							1											1	
	パラチフス					1													1	
四類	E型肝炎																		0	
	ウエストナイル熱																		0	
	A型肝炎												1						1	
	エキノコックス症																		0	
	オウム病																		0	
	Q熱																		0	
	狂犬病																		0	
	コクシジオイデス症																		0	
	つつが虫病																		0	
	デング熱					1		1											2	
	鳥インフルエンザ																		0	
	日本紅斑熱																		0	
	日本脳炎																		0	
	ブルセラ症																		0	
	ポツリヌス症																		0	
	マラリア												1						1	
ライム病																		0		
レジオネラ症													2	2			2	3	9	
レプトスピラ症																			0	
五類	アメーバ赤痢							2	2										4	
	ウイルス性肝炎							1			1				1				3	
	急性脳炎																		0	
	クリプトスポリジウム症																		0	
	クロイツフェルト・ヤコブ病																1	1	2	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症																		0	
	後天性免疫不全症候群							1	3					1					5	
	ジアルジア症							1											1	
	髄膜炎菌性髄膜炎																		0	
	梅毒						1				1								2	
	破傷風																		0	
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症																		0	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症										1		1						2	4
	風しん	1	1			1		2	2											7
麻疹	76	51	151	147	64	66	30	15	6	3	1	2							612	
計	80	62	154	155	86	84	55	45	25	17	9	24	16	16	8	33	51	920		